

林間教室 ~宮城県蔵王にて~

中学2年生の林間教室が1泊2日で行われました。熊野岳登山をした後、南蔵王野営場でテント設営や野外炊飯、2日目は沢登りからのイワナつかみ！つかんだイワナをさばいて焼いてパクッ！

この2日間を通して、五感をフルに使い、私たちの生活がどれほど便利なのかや、「命」をいただいて生きているということ、自然の中で生かされていることなど、様々なことを感じたようです。



イワナがとてもぬるぬるしていたことに驚きました。初めて魚をさばいて食べることができ、貴重な経験をすることができました。もう1泊したかったです。
齋藤 莉桜（桜の聖母学院小学校出身）

どのようにすれば薪に火がつくのかをたくさん試行錯誤しました。普段の生活の便利さや、先人の知恵や技術のすごさを感じた瞬間でした。
小島 瑠斗（伊達郡国見町立国見小学校出身）

私たちは「命をいただく」ことで生きていくことができます。日々感謝の気持ちを忘れずに生活していかなければならないと感じました。
三瓶 日菜子（福島市立岡山小学校出身）



カレーライスづくりでは、食材を切ったり、米を炊くところまでは順調でした。しかし、水の量を間違え、「スープカレー」になってしまいました。
朝倉 考熙（福島市立笹谷小学校出身）

野外炊飯では初日の反省を生かし、2日目はより速く火をつける事が出来ました。自然の中で生活することで自然の大切さを改めて感じる事ができました。
佐藤 美桜（福島市立笹谷小学校出身）

魚をきれいに切ることはとても難しく大変でした。また、上手に焼くこともとても難しく、うまく焼くことができなかったことが悔しかったです。
西村 旭陽（桜の聖母学院小学校出身）



尾瀬 燧ヶ岳登山

中学1年生はこれまで調べ学習をしてきた「尾瀬」についての現地調査も含め、2泊3日の宿泊学習に行ってきました。最高の天候に恵まれ、北海道・東北最高峰の燧ヶ岳頂上から、なんと“富士山”を見ることができました！険しい山道を登った先の絶景は、言葉にできないほどの美しさでした。このような景色を見ることができたのは、自分自身ががんばったのは勿論のこと、ここまで励まし支えてくれた仲間や家族、そしてこの自然を守ってきた方々のおかげ……。



頂上での景色がきれいで、がんばったかがあったと思いました。頂上でのご飯もとてもおいしく、長蔵小屋に帰ってきたときには大きな達成感を感じることができました。
鈴木 壮大
（新潟市立万代長嶺小学校出身）

小林さん自作のプラネタリウムにとっても感動しました。いくつかの星座の話してもらい、星座の知識が少し増えました。私はイルカ座が気に入りました。
熊田 空（郡山市立高倉小学校出身）



尾瀬に行く前はインターネットや本でしか見ることができなかった植物や虫を、この目で見る事ができました。自然の美しさを今後も忘れずに生きたいです。
遠藤 煌芽（福島市立森合小学校出身）



登山の途中、諦めたくもなりましたが、みんなと一緒に登ったので登りきることができました。仲間のありがたさ、どんなことでもやればできることがわかりました。
藤原 寧々
（伊達郡川俣町立富田小学校出身）

